YOKOSHIBAHIKARI TOWN

夢を育む町、横芝光。





笑顔があふれる町“よこしばひかり”

This Town is Full of Smiles.

四季を彩る豊かな自然、先人たちが築き上げてきた歴史や文化、そして人と人との絆…。横芝光町には、未来へ受け継いでいきたいたくさんの宝物があります。それらは決して、一人の力だけで守り続けられるものではありません。みんなの想いが集まり、力を合わせることで、次の世代へと受け継がれていきます。

「笑顔」は人と人を結び、そのつながりはまちの力となります。そんな温もりあふれる明るい未来を、みんなで育んでいきましょう。



発刊にあたって

九十九里浜の豊かな自然と歴史が息づく横芝光町は、平成18(2006)年3月27日に横芝町と光町の合併により誕生し、このたび20周年の記念すべき節目を迎えました。この記念すべき年にあたり、日頃より町政にご理解とご協力を賜っております皆様に、心より感謝申し上げます。

この20年間、私たちは東日本大震災や令和元年房総半島台風(台風第15号)、さらには新型コロナウイルス感染症など、幾多の困難に直面してまいりました。そのような厳しい状況の中でも、皆様からの温かいご支援とご協力により、本町は着実にまちづくりを進めてまいりました。

現在、本町では、第3次横芝光町総合計画に掲げる「人と自然と賑わいがつなぐ『幸せ実感』のまち 横芝光」の実現を目指し、まちづくりを推進しております。人口減少や少子高齢化といった課題に真摯に向き合いながら、成田空港の更なる機能強化や首都圏中央連絡自動車道の整備といった好機を最大限に活かしつつ、本町のもつ自然、文化などの地域資源や人のつながりを大切にした取組を進めております。「だれもが参画する ともにつくるまちづくり」の理念のもと、引き続き全力で取り組んでまいります。

このたび、横芝光町誕生20周年を記念して町勢要覧を作成いたしました。ぜひこの機会に本町の姿をご覧いただき、横芝光町の新たな魅力を発見していただければ幸いです。

横芝光町長　佐藤 晴彦



Rich natural beauty that colors the four seasons, the history and culture built by our predecessors, and the bonds that connect people: The town of Yokoshibahikari is home to countless treasures that deserve to be passed on to future generations. None of these treasures can be preserved by the efforts of any one person alone. By bringing together our shared aspirations and working hand in hand, our treasures can be carried forward to the generations to come.
Smiles bring people together, and the bonds they create become the strength of our town. Let's all work together to nurture a bright future filled with warmth and compassion.

横芝光町プロフィール

横芝光町は、平成18年3月27日に「横芝町」と「光町」が合併して誕生した町です。千葉県北東部に位置し、東京都心から約70km、成田国際空港から約20kmの距離にあります。南は九十九里浜が広がる太平洋に面し、町の中央部には九十九里平野最大の河川である栗山川が、北から南へと流れています。この栗山川は、かつて上総と下総の国境にもなっていた川です。気候は温暖で、夏は涼しく冬は比較的暖かい海洋性気候のため、一年を通して過ごしやすい町です。

※横芝町：昭和30年に横芝町・大総村・上堺村の合併により誕生
※光　町：昭和29年に日吉村・南条村・東陽村・白浜村の合併により誕生

The town of Yokoshibahikari was established on March 27, 2006, through the merger of the former towns of Yokoshiba and Hikari. Located in the northeastern part of Chiba Prefecture, it lies approximately 70 kilometers from central Tokyo and about 20 kilometers from Narita International Airport. To the south, the town faces the Pacific Ocean along Kujukuri Beach, while the Kuriyama River—the largest on the Kujukuri Plain—flows from north to south through the town's center. The Kuriyama River once served as the boundary between the historical provinces of Kazusa and Shimosa. The town enjoys a mild maritime climate, with cool summers and relatively warm winters, making it a comfortable place to live and visit throughout the year.

横芝光町誕生20周年記念町勢要覧2026 CONTENTS

プロローグ▶1
グラフィック特集　Discover横芝光▶2
フォト&ストーリー　私のまちと暮らし▶8
夢を育む町、横芝光▶14　第3次横芝光町総合計画▶16
議会と行政▶23　施設紹介▶24　姉妹町・姉妹都市・友好都市▶25
四季彩ごよみ▶26　横芝光が誇る食の逸品▶30　横芝光町の文化遺産▶32
鬼来迎▶34　20年のあゆみ▶36　DATA FILE▶40　イラストマップ▶48　「よこぴー」ぬりえ▶49

Discover 横芝光

まちの中央を流れる栗山川。かつては九十九里平野の水運を担い、現在はこのまちのシンボルとして親しまれています。人々の暮らしと深く結びつくこの川の流れに沿って、まちの北部・中部・南部の三つの地域をたどります。

Graphic Feature Discover Yokoshibahikari
Flowing through the heart of the town, the Kuriyama River once played a role as a vital waterway for transportation across the Kujukuri Plain. Today, it stands as a beloved symbol of the town and remains deeply connected to the lives of its people. We can follow the river's course to have a look at the town's three distinct areas: the northern, central, and southern areas.

北部エリア Northern Area

空から見渡す横芝光町の北部エリアには、穏やかな田園風景がどこまでも広がっています。季節の彩りを映し出す田畑の一つひとつが、大地のぬくもりと自然の豊かさを感じさせます。

Looking down from the sky, the northern area of Yokoshibahikari unfolds as an endless expanse of peaceful countryside. Each field and rice paddy, reflecting the changing colors of the seasons, conveys the warmth of the land and the richness of nature.

悠々と流れる栗山川。写真中央に見えるのは、両総用水栗山川統合機場の調整池です。

水辺の恵みが農を育む、歴史と伝統の地区

栗山川の流域に広がる田園地帯を中心に、農業基盤を支えるまちの北部地域。豊かな水源をもとに広大な水田や畑地が形成され、四季折々の自然景観とともに、生産活動と生活環境が調和する地域です。また、史跡や歴史資源が多く点在し、先人たちが築いてきた営みを知ることができるエリアでもあります。


坂田城跡の梅林と菜の花のコントラスト


町民の憩いの場「ふれあい坂田池公園」


桜の時季の光スポーツ公園


赤ちゃんの健康を願う鬼来迎の「虫封じ」

中部エリア Central Area

夕刻、空はやわらかな茜色に染まり、まちの中部エリアをやさしく包み込んでいきます。日常にたたずむまち並みや田園は、夕陽のぬくもりを受けながら、どこかノスタルジックな風景を描き出します。郷愁を誘う穏やかな時間が、そこには流れています。

As evening falls, the sky is painted gently in shades of vibrant orange, softly embracing the central area of Yokoshibahikari. The everyday streets and countryside, bathed in the warm glow of the setting sun, take on a quietly nostalgic beauty in the peaceful passing of time.

黄金色の光に包まれる栗山川。穏やかな流れの中に美しい表情を映し出します。
写真右下に見えるのは、地域医療を支える東陽病院です。

交通の要所と豊かな自然が共存する町の中心地

栗山川の流れに寄り添うように市街地が広がり、人々の交流の拠点として発展してきた中部地域。公共施設や商業施設、教育機関が集まり、日常生活を支える利便性と落ち着いた住環境を兼ね備えています。川辺の景観も美しく、サイクリングやカヤックを楽しむ町民の姿も多く見られます。自然と調和した暮らしを育む大切な場所となっています。



初心者でも参加できるカヤック体験会も好評



地元の新鮮野菜などが並ぶ「駅前マルシェ」



“光・水・緑”をテーマにつくられた「光文化の森公園」



栗山川の沿道にはサイクリングロードが整備されている

南部エリア Southern Area

川はひと筋のゆるやかな線となって下流を進み、九十九里浜の大海原へと注いでいきます。南部エリアに広がるのは、水辺と大地、海と空の「青」がひとつになる壮大な景色。見渡すほどの開放感と雄大な自然の素晴らしさが胸に広がります。

The river winds gently downstream in a gentle single line, eventually flowing into the vast waters off Kujukuri Beach. Across the southern area of Yokoshibahikari, the blues of the waterways, the land, the sea, and the sky merge into one magnificent panorama. A breathtaking sense of openness and the splendor of nature's grandeur fill your heart.

晴れた日に栗山川河口部を空から望むと、長く続く砂浜と海面が描く境界線が、ダイナミックな景観を生み出しています。写真手前に広がる緑地帯は、野鳥が多く生息する横芝海浜の森です。

川の潤いと潮風が彩る、魅力あふれる地域

栗山川が海へと注ぐ河口部に位置し、川と海が織りなす美しい景観が広がる南部地域。九十九里浜の雄大な海に寄り添い、その豊かな恵みを受けています。温暖な気候と豊かな自然に抱かれ、サーフィンをはじめとするマリンレジャーを存分に楽しめるエリアとしても人気です。また、周辺には公園も点在し、町外からも多くの人が訪れます。



遠方から訪れるサーファーも多い屋形海岸



九十九里浜一帯の砂地に自生するハマヒルガオ



「マリンピアくりやまがわ」の小高い丘から眺める景色は壮大



尾垂浜は成田山新勝寺の御本尊である不動明王が上陸した地といわれている

My life & Yokoshibahikari

フォト&ストーリー 私のまちと暮らし

この町だからこそできる暮らしがある。この町だからこそ見られる景色がある。
横芝光町で生まれた、十人十色の暮らしのストーリーをご紹介します。

Photos & Stories: My Town and Life
There's way of life that can be found only in Yokoshibahikari, and there are landscapes that can be seen only here.
Discover the unique stories of life in Yokoshibahikari, where each resident has found their own way to live.

My life #1

ペンション経営 下高原 聡子さん

ゆったりと過ごせる自然があり、
一緒に励まし合える仲間がいる。
そして、大好きな川や海がすぐ近くにある。
そんな場所です。



知人に誘われて始めたカヤック。
「栗山川は流れが穏やかなので、水面に身をゆだねながらゆったり過ごせるのが魅力です」

結婚を機に横芝光町で暮らし始めた下高原さん。「ここは自然が豊かな場所なので、街中で暮らしていた頃よりも、季節や天気、日の出や日の入りを身近に感じながら生活している実感があります」と話します。移住当初は、知り合いが誰もいない環境に寂しさもあったものの、宿泊組合での活動を通じて「仲間」ができました。「組合で青梅のクラフトビール『UME CRAFT』を作ったことで、仲間意識が強くなった気がします。同じ目標や話題を共有できる仲間がいるのは、とても心強いですね」

仲間との縁がきっかけで始めた趣味の一つが、栗山川でのカヤックです。以前は「やったことがないし、体力や技術が必要なスポーツ」というイメージがあったそうですが、実際には、ゆったりとした時間を楽しみながら自然を満喫できる魅力にすぐに気づいたといいます。

九十九里浜は、移住前からお気に入りのスポット。浜辺で風や水の音を感じていると心が落ち着き、見るたびに「良い海だなぁ」と感じるそうです。


自然豊かな風景に溶け込むペンションには、穏やかな時間が流れる


裸足で砂や水の感触を楽しみながら、心も体もリフレッシュ


「UME CRAFT」を共に手がけた仲間たちと語らうひととき


庭に訪れた野良猫を保護したところ、今やペンションの看板猫に



坂田城跡梅林の敷地内に咲き誇る梅の花を見つめる萩原さん夫妻。
丹精込めて手入れを続けてきた梅の木々の華やかさに心が癒されるひとときです。

My life #2

梅の花を見つめる穏やかなほほ笑み。
二人の愛情が宿る、美しい春の訪れ

梅農家
萩原朝夫さん ふみ子さん

40年以上にわたり梅の栽培を続けている萩原さん夫妻。妻・ふみ子さんの父が梅農家で、ふみ子さんがその手伝いをしていましたが、結婚後は夫の朝夫さんも携わるように。今は夫婦で90本以上の梅の木を育てています。かつて梅まつりで出店が行われていた頃は、梅干しなどの提供もしていたそうです。「うちも含め、横芝光には梅の木がたくさん。春先に花が咲くと、とてもきれいですよ」

「梅づくりで大変なのは、枝の剪定(せんてい)や青梅の出荷ですね」と朝夫さん。梅の実の出来は、「どれだけ面倒を見たか」でも変わるそう。「ちゃんと手を掛けてあげると、その分、良い梅になるんです。天候の影響などで不作になってしまう年もありますが、良い梅ができるとやっぱりうれしいですね」



梅の実を手に取り、出来栄えを確かめる萩原さん夫妻



木戸浜で孵化したウミガメの子どもを確認。
「自然環境を守るため、これからも地道に活動を続けていくつもりです」と大木さん。

My life #3

豊かな自然を次の世代へ残していきたい。
そのために、浜辺を歩き、
海の様子を見守るのが日課です。

千葉県自然公園指導員
大木清さん

大木さんは、40年以上前から地元の自然保全活動を続け、30年前からはアカウミガメをはじめ、コアジサシやハマヒルガオなど、木戸浜に息づく動植物の保全にも取り組んでいます。また、毎年、海辺の観察会を開き、木戸浜の魅力を伝える活動も行っています。「毎朝、浜辺を歩いて見回り、動植物の様子を確認するのが日課です。ウミガメの産卵の形跡を見つけたときは、卵を守る柵を設置するなどしています」。無事に卵が孵(ふ)化し子ガメが海に帰れるよう、地元の人や観光客への呼びかけもしています。

しかし、ここ数年は異常気象の影響もあり、海辺の自然環境は変化してきているそうです。「木戸浜は、多様な動植物が息づく貴重な浜辺です。この自然豊かな海と浜を、これからも大切に守っていきたいですね」



浜辺の小さな変化にも目を配ります



町内の小学校では、担当教諭に加え、日本人英語補助講師を配置し、
子どもたちが授業を通し、本格的な英語を学べる工夫を行っています。

My life #4

空港に近いまちだからこそ、国際的に活躍できる子どもたちを育てたい。

光小学校教諭 奥野 渉美さん

上堺小学校出身（令和8年4月1日に横芝小学校と統合）の奥野さんは、現在、光小学校で教壇に立ちます。クラス担任を持ち、クラスの英語の授業も行っています。

空港で働いていた母親の影響もあり、幼い頃から空港や英語に親しんできた奥野さん。「今の英語教育は、昔よりもレベルが高いです」と話します。“空港に近いまち”として、町を挙げて英語教育に力を入れている実感もあるそう。タブレットを使ったICT教育やデジタル教科書の導入などによって、より実践的でネイティブに近い英語を教えることができるようになったといいます。

「これからは国際社会の時代。英語を使えることは子どもたちの大きな強みになると思います。この学校に通う子どもたちが、将来、国や言語の垣根を越えて、のびのびと交流できるようになってくれたらうれしいです」



「今の小学生は、昔の中学生レベルの英語を習うんですよ」と話す奥野さん



屋形海岸で行われる星空観賞会。高い建物などがなく、
東南向きに空が大きく開けているという好条件により、満天の星を楽しめます。

My life #5

“当たり前の星空”も、実は“特別な魅力”になる。星空を通し、地元の人にも町の魅力を知ってほしい。

横芝光町宿泊組合 組合長 秋葉 秀央さん

かつては都内で働いていたという秋葉さん。帰郷してペンションを継ぐ際に、「来てくれた人に宿泊以外の体験も提供したい」と考え、知人の協力を得て星の観賞イベントを始めました。「当初は個人的に始めたものでしたが、町から『イベントのノウハウを教えてほしい』という声が掛かり、町と連携して星空観賞会を開催することになりました」

秋葉さんは、地元の人にも星空をはじめとする横芝光町の魅力を知ってほしいと話します。「観光は、地元の人が『この町においでよ』と思う気持ちがあることが大事なんです。当たり前にあると思っている星空でさえ、町外から人を呼べる魅力を持っています」。町外での生活を経て、改めて横芝光町の魅力を知ったという秋葉さん。「この町の自然に触れると、『生きる』ということを感じられます」



自然に触れる機会として、農業体験イベントなども行っています

東京ー成田空港ー九十九里を結ぶ暮らし

Life in 横芝光町。

ちょうどいいがここにある

夢を育む町、横芝光。

都会に近く、自然に近い。
理想の生活がここからはじまります。



人と町をつなぐ 移住定住サポートセンター

JR横芝駅すぐ近く



横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」内にある、**移住定住サポートセンター**は、移住や定住を検討する人と地域をつなぐ交流拠点です。移住コーディネーターが住まいや仕事の相談、子育て支援などのワンストップサポートを行っているほか、地域の情報発信や交流イベントも行っています。町の魅力を知りたい人はもちろん、移住後の暮らしを具体的にイメージしたい人にとっても心強い場所です。地域住民や先輩移住者とのつながりを育みながら、新たな一歩を支援するこの場所は、横芝光町での暮らしの入り口として、多くの人に親しまれています。

移住相談　情報提供　交流イベント　地域とのつながり

Interview 移住を検討している人
【東京都在住　60代ご夫婦】

Q 移住を検討している理由は？
A 定年後に夫婦での新しい暮らしを求めているためです。

Q 横芝光町を知ったきっかけは？
A インターネットで千葉県内のプールを調べていたときに知りました。実際に光Ｂ＆Ｇ海洋センターのプールを見学したところ、混雑しておらずゆっくりと泳ぐことができそうだと感じました。それと夫が海好きで、海沿いの地域での暮らしに魅力を感じています。

Q どんな暮らしにしたい？
A 地域の人々とのつながりを大切にしたいです。小さなパン屋を開き、地域の方や子どもたちに喜んでもらえるようなパン作りを目指したいと思っています。



Interview 実際に移住した人
【埼玉県から移住　30代ご家族】

Q 移住のきっかけは？
A 自然により近い暮らしがしたいと考えていた中での夫の転職がきっかけでした。

Q 新しい地域での生活は？
A 温かい人が多く、地域のイベントや会合を通じて自然とつながれる場があり、ご近所の人とお裾分けし合うなど心地よい暮らしを送っています。子育てイベントや親同士の相談の場もあり感謝しています。海や自然に恵まれた環境で遊ぶうち、虫が苦手だった息子もすっかり虫好きになりました。

Q この場所で挑戦したいことや目標は？
A 地域とのつながりを大切にしながら畑に挑戦し、自然豊かな暮らしを続けていきたいです。



ちょうどいい田舎暮らしの5つの理由

01 都心も空港も身近
- 東京まで約70km
- 成田空港まで約20km
- 通勤・旅行にも便利な立地



02 海も！川も！自然の宝庫
- 栗山川が育む豊かな水辺
- 九十九里浜の雄大な海岸線



03 のびのび楽しく子育て
- 自然とふれあいながら学び育つ環境
- 充実した子育て支援制度



04 住まいの選択肢が豊富
- 広い敷地でゆとりある暮らし
- ライフスタイルに合う住まいが見つけやすい



05 心地よい地域との距離感
- 温かな人と人とのつながり
- 近所の人と支え合う暮らし



結婚・子育てにもいい町

妊娠・出産・子育て期まで伴走

妊娠・出産・子育て期まで寄り添い、切れ目のない支援を提供します。妊娠期では、不妊治療費の一部助成や個別相談を実施。出産後には、新生児訪問や産後ケア事業を通じてサポートします。さらに、乳児期(1歳未満)には、紙おむつや粉ミルクなど子育て日用品の購入費助成を行っています。



高校生年代まで医療費を無償化

0歳児から高校生年代までの子どもが病気やケガで医療機関を受診した場合の医療費(保険診療による通院・入院・調剤)などの自己負担分を無償化しています。



保育園(所)・認定こども園の給食費を助成

保育園(所)・認定こども園に通う3歳児から5歳児までの子どもの給食費を助成し、実質無償化しています。さらに、小・中学校に通うすべての児童・生徒の給食費も無償化しています。

※いずれも町内に住民登録がある方が対象
※令和8年4月からは、国主体により全国の公立小学校の給食費が実質無償化されています。



共働きでも安心

町内には、延長保育、一時保育を実施している保育園(所)・認定こども園があります。町内小学校に通う児童は、放課後や土曜日、夏休み、冬休みなどの長期休業中も、放課後児童クラブ(学童保育)を利用することができます。中学生には、夏休み期間中に学習活動のサポートを行っています。



教育環境が充実

町では、教育内容の充実と学校施設の整備に努めています。すべての小・中学校校舎に冷暖房を完備し、快適な学習環境を提供しています。また、世界で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、中学生に対して英語検定受験料の助成(年1回)を行うなど、英語力向上の取組にも積極的です。



移住子育て世帯を支援

民間事業者による安心の設備で子育てをサポートする、子育て世帯向けの住宅"移住子育て世帯住宅「ヨコシバテラス」"を整備しました。
■ゆとりのある間取り 3LDK・全10戸
■多彩な生活利便施設への良好なアクセス



まずはお気軽にご相談ください

移住定住サポートセンター
横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」内
千葉県山武郡横芝光町横芝1355-2　TEL0479-74-8585

詳細はこちらから

※ここに記載されている内容は令和8年4月時点の情報です。町の制度は随時変更される可能性がありますので、最新の情報につきましては、町へお問い合わせください。

第３次横芝光町総合計画

The 3rd Yokoshibahikari Town Comprehensive Plan

まちの将来像

人と自然と賑わいがつなぐ　『幸せ実感』のまち 横芝光

これからの横芝光町は、一人ひとりが自分らしく生き、互いを尊重しながら、多様な人々がつながり支え合うまちづくりが求められています。また、町民、事業者、関係団体、行政が力を合わせ、地域の未来をともに創り上げていくことが重要です。豊かな田園や栗山川、九十九里浜などの自然と調和しながら、誰もが幸せを実感できるとともに、防災・防犯体制の充実による安全・安心な暮らしを支えるまちづくりが期待されています。さらに、基幹産業である農業をはじめ、商工業や観光の振興、成田空港の更なる機能強化や広域交通ネットワークを活かした交流の促進により、人が行き交い、活力と賑わいにあふれるまちの実現が望まれています。

Our Vision for the Future: A Town Where People, Nature, and Vitality Are Connected to Create a True Sense of Well-Being
As Yokoshibahikari looks to the future, it's essential to foster a community where individuals can live as their true selves, where people respect one another, and where diverse members of the community are connected through mutual support. It's equally important for residents, businesses, community organizations, and local government to work together in shaping the town's future. By living in harmony with its rich natural surroundings, including its expansive countryside, the Kuriyama River, and Kujukuri Beach, Yokoshibahikari aspires to be a community where everyone can enjoy a true sense of well-being, supported by a safe and secure living environment through strong disaster preparedness and public safety initiatives. Furthermore, by strengthening agriculture (its key industry), promoting commerce, industry, and tourism, and taking advantage of the continued expansion of Narita Airport's functions and the regional transportation network, we aim to make Yokoshibahikari a vibrant and lively community that attracts people and encourages their interaction.

まちづくりの理念

「だれもが参画する　ともにつくるまちづくり」

「まちづくりの基本目標(分野別の目標)」

1 郷土愛を育み、相互理解のもと、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまち
2 豊かな自然と共生し、安全で安心して暮らせる住みやすいまち
3 地域の特性を活かし、産業活力と賑わいがあるまち

※まちづくりの基本目標の詳細は18～21ページで紹介します

「計画策定の趣旨」

総合計画は、将来の発展を見据え、長期的な視点に立ったまちづくりを進めるため、望ましい方向と目標などを総合的・体系的に示す計画です。本町では、総合計画を最上位計画と位置づけ、町政運営の指針として住民と共有し、住民をはじめとする多様な主体との協働により推進していきます。

「第３次横芝光町総合計画」の全体構成

【「基本構想」「基本計画」「実施計画」の３層から構成】

基本構想　町の目指すべき将来像を掲げ、その将来像を実現するために必要な施策の基本的な方向性を定めます。また、住民と行政の共通の目標として共有するものとします。

基本計画　基本構想を受けて、分野ごとに施策を体系的に整理します。また、成果指標を設定し、重点的に推進する施策を示すことで戦略的かつ実効性のある計画とします。

実施計画　基本計画に掲げた施策体系に基づき、主要な事業の具体的な内容を示します。

年度	2026 令和８	2027 令和９	2028 令和10	2029 令和11	2030 令和12	2031 令和13	2032 令和14	2033 令和15
第３次横芝光町総合計画	基本構想(８年)							
	前期基本計画(４年)				後期基本計画(４年)			
	前期実施計画(４年) ※毎年度更新				後期実施計画(４年) ※毎年度更新			















基本構想

まちづくりの基本目標
（分野別の目標）

Basic Concept:　Basic Goals for Community Development (Sector-Specific Goals)

「まちづくりの基本目標」とは、基本計画で定める施策の各分野における目標です。また、この基本目標には「目標達成に向けた取組方針」を付し、施策の方向性を定めています。

The basic goals for Community Development refer to the objectives established for each policy area outlined in the Basic Plan. Each basic goal is accompanied by a Policy Direction for Achieving the Goals, which sets out the overall direction of the related initiatives.




1　郷土愛を育み、相互理解のもと、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまち

基本目標

こどもや高齢者、障害者などを支援するとともに、地域でお互いに助け合いながら、誰もがその人らしく、健やかに生き生きと暮らせるまちをつくります。

また、児童生徒が健やかに学び育つ教育環境を整備するとともに、一人ひとりがいつまでも学び、スポーツを楽しめる環境を整えて、郷土を誇りに思えるまちをつくります。

さらには、性別や出身国などに関わらず、誰もが横芝光町の仲間として共に力を合わせる環境をつくるとともに、自治会をはじめ地域活動に活力がある住民主体のまちをつくります。

1. A town where everyone can live with vitality and in their own way, fostering a love for their hometown through mutual understanding

Basic Goal:　By supporting children, the elderly, people with disabilities, and others in need, while fostering a culture of mutual support, we will create a community where everyone can live healthy, fulfilling, and vibrant lives in their own way. By developing an educational environment in which children and other students can learn and grow healthily, and by providing opportunities for everyone to continue learning throughout their lives and enjoy sports at any age, we will also create a town that people can be proud of. Furthermore, we will build an inclusive community where everyone—regardless of gender, nationality, or background—can come together as part of Yokoshibahikari. At the same time, we will promote a town that is resident-led, with vibrant community activities, including neighborhood associations.


親子で豊かな時間を共有する図書館の読み聞かせ


互いの国の文化を尊重し合う「ベリーズ異文化交流イベント」


地元の仲間たちで町を盛り上げる「八坂神社祇園祭」


生涯スポーツ「モルック」で楽しく健康増進


横芝光町誕生20周年直前を記念して開催された「栗山川ウォーキング大会」



電子黒板を活用するなど最先端のICT教育が行われている



飛行機の仕組みについて、遊びながら学習する「JAL折り紙ヒコーキ教室」

目標達成に向けた取組方針

■ 福祉・医療
- こども・高齢者・障害者などを地域で支える環境づくり
- 社会参画の機会づくり
- 健康意識の向上
- 地域医療体制の確保
- 社会保障制度の適正運営

■ 教育・学習・文化
- 特色ある学習の推進
- 学校環境の整備
- 地域と連携した児童生徒の育成
- 生涯学習環境の充実
- 文化・スポーツ活動を楽しめる環境づくり

■ 人権・多様性・地域コミュニティ
- 人権尊重と多様性のある社会づくり
- 外国籍住民にも暮らしやすい地域づくり
- 地域ボランティアなどの活動支援
- 地域活動の担い手育成と新たな活動の創出



1年間の町民の安全を願い、あらゆる災害に立ち向かう「横芝光町消防団」の出初式

2 豊かな自然と共生し、安全で安心して暮らせる住みやすいまち

基本目標

暮らしを支える都市基盤を整備するとともに、豊かな自然と調和した快適に暮らせる環境を整備し、人と自然が共生する住みやすいまちをつくります。

また、地震災害や風水害、火災、病気や不慮の事故などから住民を守るとともに、犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせるまちをつくります。

2. A comfortable and welcoming town where people live in harmony with the rich natural environment and feel safe and secure

Basic Goal: We will develop urban infrastructure that supports daily life, while creating a comfortable living environment in harmony with the town's rich natural surroundings and building a livable community where people and nature coexist. In addition, we will protect residents from earthquakes, storms and floods, fires, preventable diseases, and unexpected accidents, while working to create a safe and secure town free from crime and traffic accidents.



成田空港や成田市内の商業施設などを結ぶ「横芝光号成田便」



銚子連絡道路（横芝光IC ～県道八日市場野栄線間）の開通で交通の便が向上



津波から一時的に避難した町民の身を守る「津波避難タワー」

目標達成に向けた取組方針

■ 都市・環境

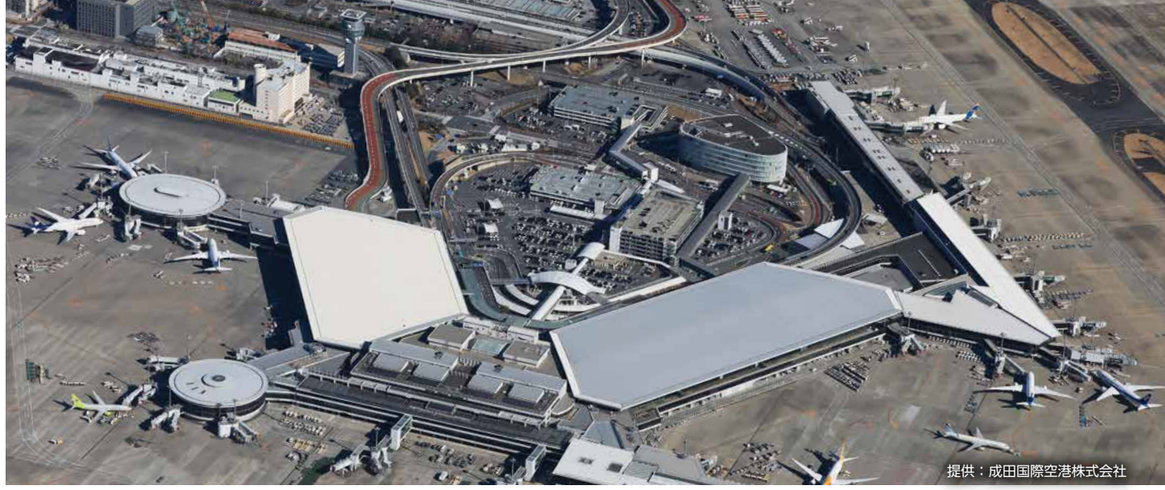
- 交通・都市基盤の整備と安全で快適な居住環境づくり
- 生活排水処理、ごみの減量化、自然環境の保全
- 河川・海岸・公園などの適切な維持管理

■ 防災・安全

- 防災意識と地域の防災力の向上
- 消防・救急体制の強化
- 警察などの関係機関と連携した防犯・交通安全対策

■ 成田国際空港との共生・共栄

- 航空機騒音対策の推進
- 空港へのアクセスを活かした共生・共栄のまちづくり



成田空港の更なる機能強化により地元企業の成長や雇用の創出が期待される

3 地域の特性を活かし、産業活力と賑わいがあるまち

基本目標

基幹産業である農業や、商工業、観光などの振興を図るとともに、企業立地の促進や起業・創業などを促し、経済を活性化して活力あるまちをつくります。

また、生活の利便性の拡充を図り、魅力的な移住・定住の環境づくりや、成田国際空港と共栄するまちづくりを進めます。

3. A town with a vibrant economy and lively communities that makes the most of its unique local characteristics

Basic Goal: We will promote the development of agriculture (our core industry), as well as commerce, industry, tourism, and other sectors, while encouraging business investment, entrepreneurship, and new business ventures to revitalize the local economy and build a dynamic community. Furthermore, we will improve the convenience of everyday life, foster an appealing environment for relocation and long-term residency, and promote town development that grows together with Narita International Airport.



栗山川の豊かな水に恵まれ、安定した稲作が可能な環境が整う



農産物などの出来栄えを審査・評価する「夏期農業改良共進会」

目標達成に向けた取組方針

■ 農業の振興

- 農業の担い手の育成・支援
- 生産基盤の整備・活用
- 農産品のＰＲや収益向上による農業の活性化

■ 観光・交流・産業の活性化

- 情報交流拠点施設の有効活用による観光・交流の活性化
- 広域交通の利便性を活かした産業立地の促進
- 起業・創業を促す環境づくりの推進

■ 移住・定住の促進

- 女性や若者、移住者などにとって魅力的な環境づくり

構想実現のために

《基本目標》

住民の参加を得ながら、総合計画を基幹とした行政運営の確立や効率的かつ堅実な財政運営などを実現します。

By encouraging resident involvement, we will establish an administrative framework based on the Comprehensive Plan while ensuring efficient and fiscally sound administration.

《目標達成に向けた取組方針》

地域課題の解決に向け、行政運営の様々な場面において住民の積極的な参画を得るよう努めます。また、行政評価の実施やDX、民間活力の活用などを通じ効率的で効果的な施策・事業の展開に努めるとともに、健全な財政運営を推進します。

前期基本計画

重点戦略

Priority Strategies of the First-Phase Basic Plan

重点戦略は、基本構想に掲げた将来像の実現を目指して、重点的に推進する事柄です。

分野を横断する戦略

成田国際空港と圏央道を活かしたまちづくり戦略

日本の主要な空の玄関口である成田国際空港に近接し、その更なる機能強化を機会とした地域活性化が期待されます。また、銚子連絡道路、国道 126 号などの広域的な幹線道路により各地と結ばれているだけでなく、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）大栄 JCT ～松尾横芝 IC 間の整備により、広域的な交通利便性がますます高まることが見込まれます。こうした立地や交通の優位性を最大限に活かし、若者の定住、企業立地、雇用の創出、観光・交流の拡大など、町の活力向上につなげるまちづくりを進めます。



提供：成田国際空港株式会社



提供：東日本高速道路株式会社

分野ごとの戦略

未来を担う人を育て、一人ひとりを尊重するまちづくり戦略

確かな学力を基礎とした能力の向上を図るとともに、学校・家庭・地域・関連機関の連携のもと地域全体で子育てを支援し、自己肯定感を持ち続けた子どもたちを教え育てる環境の充実を図ります。また、多様性を理解し、地域や様々なつながりを持ち、誰もが担い手となって活躍できる環境づくりに重点的に取り組んでいきます。

安全安心で、快適に暮らし続けられるまちづくり戦略

防災体制の充実を図るとともに、住民による自助・共助を基礎とした地域防災力と防犯力の向上や地域における交通安全に努め、安全安心なまちづくりに取り組みます。また、銚子連絡道路横芝光 IC 周辺や JR 横芝駅周辺、横芝海のこどもの国跡地周辺の拠点整備により、人々が集う場づくりを進めていきます。

農業の振興と、起業や創業を促すまちづくり戦略

農業に係る担い手対策や商工業・観光との連携、PR 活動などに取り組みます。また、千葉県や横芝光町商工会などとの連携を図りながら起業や創業を支援するとともに、雇用や就労の機会の創出に取り組んでいきます。



議会 Town Council

横芝光町議会は、町民の直接選挙によって選ばれた議員で構成される議決機関であり、町民の代表として予算や条例などを審議し決定します。

議会は町長の招集によって開かれ、会期は議会の決定により定められます。具体的な日程については、事前に議会運営委員会で協議が行われます。会議は、毎年3月・6月・9月・12月の年4回開催される定例会を基本とし、必要に応じて特定の案件を審議する臨時会も開かれます。

なお、本会議はどなたでも自由に傍聴することができ、町政の様子を身近に知ることができます。



左から小倉弘業議長、秋鹿幹夫副議長

The Yokoshibahikari Town Council is a decision-making body composed of members elected directly by the town's residents. As representatives of the community, council members deliberate and make decisions on matters such as budgets and ordinances. The plenary sessions are open to the public, allowing anyone to observe and get a close look at how the town's administration operates.

行政 Town Administration



横芝光町の行政は、町民一人ひとりの声を大切にし、参加と協働によるまちづくりを進めています。

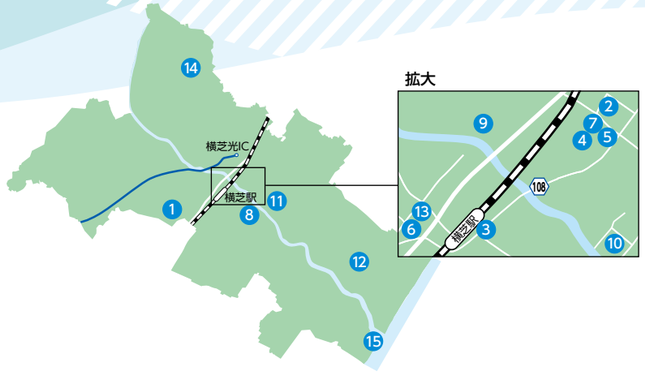
子育て支援や高齢者福祉の充実、防災・減災対策の強化に取り組むとともに、成田空港の更なる機能強化や首都圏中央連絡自動車道の整備などを好機と捉え、産業振興や雇用創出、交通利便性の向上を図ります。

また、町民のニーズが多様化するなか、より効果的で効率的な行政運営の実現を目指し、安心できる窓口対応をはじめ、一人ひとりに寄り添ったきめ細かな行政サービスの提供に努めます。

The administration of Yokoshibahikari values the voices of its residents and promotes community development through public participation and collaboration. In response to increasingly diverse community needs, we aim to provide more effective and efficient public administration by providing reliable public services, including approachable municipal assistance counters, and delivering detailed, attentive support tailored to each resident.

施設紹介

町民の暮らしを支える施設をご紹介します。




❶ふれあい坂田池公園


❷町立図書館・光文化の森公園


❸横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」


❹横芝光町役場


❺町民会館


❻文化会館


❼町体育館


❽健康づくりセンター「プラム」


❾東陽食肉センター


❿東陽病院


⓫学校給食センター


⓬光しおさい公園（光B＆G海洋センター）



⓭横芝B＆G海洋センター


⓮光スポーツ公園

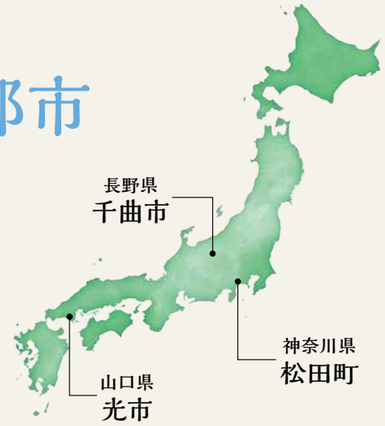

⓯マリンピアくりやまがわ

姉妹町　姉妹都市　友好都市

Sister town / Sister city / Friendship city

横芝光町では、平成18年に地域間交流と相互の発展を目的として、11月3日に松田町と姉妹町を、11月8日に千曲市と姉妹都市を、11月26日に光市と友好交流の誓いをそれぞれ締結しました。

また、松田町および千曲市とは、災害発生時における迅速な支援体制を確保するため、「災害時の相互応援協定」を締結し、パートナーシップの強化を図っています。



姉妹町

神奈川県
松田町

Sister town
Matsuda town Kanagawa



神奈川県西部に位置する松田町は、東京から約70km圏内にあり、豊かな自然と都市の利便性が調和する町です。丹沢の山並みを望み、早咲き桜やイルミネーション、清流での川遊びなど、四季折々の自然を満喫できます。また、県内町村で唯一のSDGs未来都市に選定されており「チルドレンファーストのまちづくり」に取り組んでいます。次世代へつながる持続可能な未来を目指し、誰もが住み続けたいと思える魅力あふれる町づくりを推進しています。

姉妹都市

長野県
千曲市

Sister city
Chikuma city Nagano



千曲市は善光寺平の南端に位置し、中央部を「千曲川」が流れ、春には日本一の「あんずの里」に美しい花が咲き誇ります。「姨捨の棚田」をはじめとする「さらしなの里」は、古くから月見の地として多くの歌人に愛され、周辺の文化財とともに日本遺産「月の都　千曲」として認定されています。さらに県内最大規模の「森将軍塚古墳」や、宿場町の面影残る「稲荷山の街並み」、信州屈指の名湯「戸倉上山田温泉」など多彩な歴史と文化、自然に溢れたまちです。

友好都市

山口県
光市

Friendship city
Hikari city Yamaguchi



光市は、山口県東南部の瀬戸内海沿岸に位置し、温暖な気候と穏やかな海に育まれたまちです。市内には、白砂青松の景観が美しい虹ケ浜海岸や室積海岸が広がり、瀬戸内を代表する海辺の風景を楽しむことができます。両海岸は、「日本の渚百選」として西日本屈指の海水浴場としても知られており、多くの人々に親しまれています。また、古くから港町として栄えた室積地区には、歴史ある寺社や町並みが広がっています。一方で、臨海部では鉄鋼や化学関連産業を中心とした工業地帯が形成されており、自然と産業が調和しながら発展を続けています。

Seasonal Calendar

横芝光町

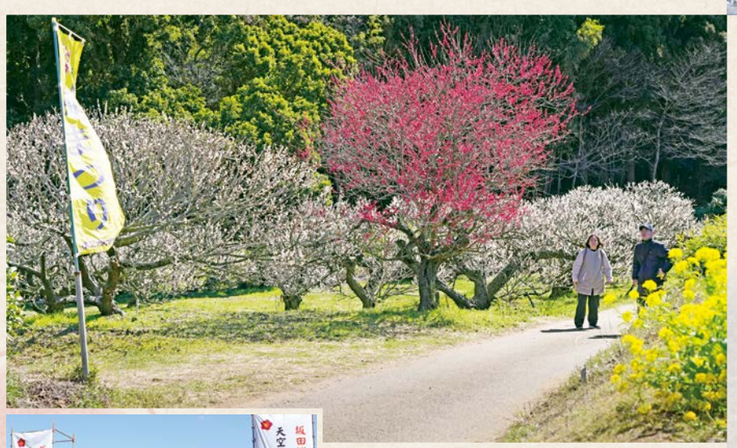
四季彩ごよみ

一年を通して町を彩る行事や催しには、地域に暮らす人々の想いや、受け継がれてきた文化の温もりが息づいています。大切に守られてきた歴史ある行事も、多くの笑顔と交流を育んできたにぎやかなイベントも、この町の魅力を象徴するかけがえのない“宝物”。そんな四季折々の風物詩の数々をご紹介します。

Throughout the year, festivals and events bring life to the town, carrying the heartfelt spirit of its residents and the warmth of cultural traditions passed down through generations. Whether they are historic celebrations lovingly preserved over time or vibrant gatherings that create smiles and meaningful connections, these seasonal traditions are precious treasures that embody the charm of Yokoshibahikari. Discover the many seasonal scenes and experiences that make this town truly special!

春







2月下旬～3月上旬

坂田城跡梅まつり

Sakata Castle Ruins Plum Festival (Late February to early March)

千葉県内でも最大級の規模を誇る梅林。樹齢50年を超える巨木をはじめ、約1,000本の純白の梅が咲き誇り、一面に広がる白い花が早春の景色を彩ります。(一社)横芝光町観光まちづくり協会主催により開催され、毎年、町内外から多くの人が訪れます。期間中は、梅加工品をはじめとした特産品の販売が行われるほか、土曜・日曜日にはさまざまなイベントも開催され、春の訪れを祝うにぎわいに包まれます。



3月第2日曜日

宮内熊野神社神楽

Kagura of Miyauchi Kumano Shrine (Second Sunday in March)

江戸時代後期から続く「太々神楽」と呼ばれる伝統芸能で、13座(13面)、12舞、6曲の謡いで構成されています。五穀豊穣や農業・産業の発展などを祈願して毎年奉納されており、町の無形民俗文化財にも指定されています。



夏

7月下旬

しらはま夏まつり

Shirahama Summer Festival (Late July)

白浜地区で開催される、夏を彩る伝統ある祭りです。威勢のよい掛け声とともに、神輿が町内を練り歩きます。最大の見どころは「舟神輿」が木戸浜の海へと進む「お浜降り」。波しぶきを上げる勇壮な姿は、地域に受け継がれてきた誇りと絆を感じさせます。

8月16日

鬼来迎

Kiraigo (August 16)

鎌倉時代から約800年にわたり虫生地区で守り継がれてきた国指定重要無形民俗文化財の伝統芸能です。毎年8月16日に広済寺で上演される仏教劇で、鬼や鬼婆、亡者、菩薩などが登場し、地獄と極楽の世界を通して、因果応報や勧善懲悪の教えを今に伝え続けています。





8月第1土・日曜日

八坂神社祇園祭

Yasaka Shrine Gion Festival (First Saturday and Sunday in August)

横芝地区の上町、東町、本町の三町で開催される夏のメイン行事です。家内安全や産業の発展を祈願し、軽快なお囃子のリズムに合わせて、神輿や山車が勇ましく町内を練り歩きます。地元住民はもちろん、町外からも多くの見物客が訪れ、町内は祭りの熱気と活気にあふれます。



8月最終日曜日

中台梯子獅子

Nakadai Hashigojishi (Last Sunday in August)

大総地区中台の大宮神社境内で奉納される、町指定無形民俗文化財の伝統行事です。立春から数えて二百十日の風祭に合わせて行われ、五穀豊穣や風害除け、悪霊払い、息災延命を祈願します。最大の見どころは、境内の御神木に立て掛けられた大梯子の上で獅子が雄壮に舞う姿。お囃子に合わせた曲芸さながらの演技は迫力満点です。



秋

10月中旬

横芝光スポーツフェスタ
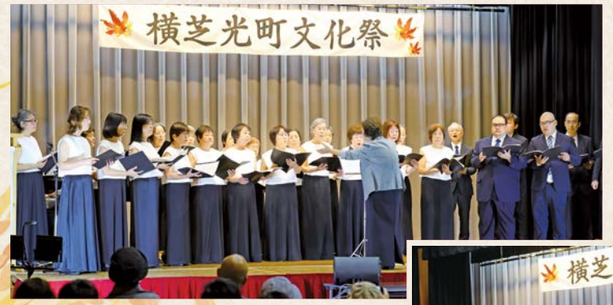
Town Sports Festival (Mid-October)

ふれあい坂田池公園陸上競技場で行われるスポーツイベントです。老若男女が集い、スポーツを楽しみながら交流を深める秋の恒例行事となっています。参加者が力を合わせて競技に挑む姿や会場いっぱいに広がる温かな声援が、澄みわたる秋空の下、にぎやかなひとときを彩ります。









11月上旬

文化祭

Cultural Festival (Early November)

町民が日頃の文化活動の成果を発表するとともに、地域の文化交流を深める貴重な文化の祭典です。会場では、絵画や書道、手芸などの作品展示のほか、舞踊や合唱などの芸能発表が行われます。さらに、短歌会や俳句会、囲碁会などの催しも行われ、多彩な文化に触れることができます。





11月中旬

産業まつり「横芝光まるごとフェア」

Industrial Festival – A fair showcasing Yokoshibahikari and its local Products (Mid-November)

町を支える農業や商業などが一堂に集まる活気あふれる秋の恒例イベントです。会場では、旬の新鮮野菜や畜産物、地元商店の自慢の逸品などを販売するほか、姉妹町・姉妹都市・友好都市の物産コーナーも人気です。ステージイベントなども充実しており、家族連れで楽しめる催しが盛りだくさんです。





冬



1月1日

初日の出

First Sunrise (January 1)

九十九里浜に広がる開放的な海岸線から望む初日の出は、町を代表する新年の風景です。太平洋の水平線から昇る朝日が海面を照らし、冬の澄んだ空気の中で幻想的な景色をつくり出します。元旦には、一年の無事や幸せを願って、屋形海岸と木戸浜海岸に多くの人が訪れます。





1月上旬

二十歳を祝う式典

Coming-of-Age Ceremony (Early January)

20歳を迎えた若者の成長と新たな門出を祝う、横芝光町の「二十歳を祝う式典」。お祝いの言葉が贈られるほか、記念品の贈呈などが行われ、参加者にとって人生の節目を彩る特別な一日となります。また、懐かしい同級生や恩師との再会も、この式典ならではの大きな魅力です。

1月下旬

横芝光 駅伝&RUN! フェスティバル

Yokoshibahikari Ekiden & Run! Festival (Late January)

駅伝とマラソンを同時開催する、地域参加型の新しいスポーツイベントです。会場となるふれあい坂田池公園には、子どもから大人まで幅広い世代の参加者が集い、仲間や家族と一緒に走る喜びを分かち合います。健康づくりや体力向上を図るとともに、町民同士の交流を深める機会にもなっています。





“星のソムリエ®”による星空観賞会 12月中旬開催

令和5（2023）年から始まった「星空観賞会」。九十九里浜の夜空をキャンバスに双眼鏡や望遠鏡を使って星空や宇宙について楽しく学ぶイベントです。会場周辺は外灯がなく、澄み切った夜空には、オリオン座やすばる、惑星、冬の天の川などが美しく輝きます。

主宰のSAMさんは日本全国で「星空を観光にする活動」を行っていますが、その中でも横芝光町は良い条件がそろった場所だそう。「屋形海岸から見る空は東南方向に大きく開けていて、星を見るのにぴったり。都市から訪れやすい距離なのもよいですね。そして何より『横芝光』という名前がいい。『光』とつく町で星を見た、という体験は思い出に残りやすく、また来たくなるような町名ですよ」とSAMさん。SAMさんが横芝光町を知ったきっかけは、町内で民宿を営む知人からの紹介でした。「星空以外にも、たくさんの可能性がある町だと思います。時間がゆるやかに流れるような雰囲気があり、時計を見ずに過ごすという最高の贅沢を味わえる場所です。いろいろな方にこの町の魅力を知ってほしいです」と横芝光町への思いを語っています。



アウトドア星空案内のスペシャリスト・SAMさん



町内外から多くの人が訪れる星空観賞会

"Proud Flavors of Yokoshibahikari"

特産品 横芝光が誇る 食の逸品。

温暖な気候と肥沃な大地に恵まれた横芝光町。ゆったりと流れる栗山川とのどかに広がる田園風景が、この土地ならではの特産品を育んでいます。四季折々の自然の恵みの中で丹精込めて作られた農産物や、地域の知恵と工夫が生きる加工品の数々。安心・安全でおいしいこれら食の逸品は、町を代表する“顔”として多くの人に親しまれています。

Blessed with a mild climate and fertile soil, Yokoshibahikari offers a landscape where the gently flowing Kuriyama River and tranquil countryside nurture the region's unique local specialties. The town's agricultural products are carefully cultivated with dedication amid the blessings of nature throughout the four seasons, and its many value-added foods reflect the wisdom and creativity of the local community. Safe, wholesome, and delicious, these specialties are beloved by many as the face of the town.



ひかりねぎ
Green Onion (Hikari-Negi)

長年培われた技術と工夫により育てられてきたブランドねぎ「ひかりねぎ」。軟白部が長く、やわらかく甘みのある味わいが特長です。周年出荷体制による安定供給を実現し、日本農業大賞に輝くなど高い評価を受けています。



とうもろこし
Sweet Corn

温暖な気候と肥沃な土壌に育まれた、町を代表する夏の特産品。「味来（みらい）」「ミルフィーユ」「ゴールドラッシュ」「味甘（みかん）ちゃん」などの高糖度品種を中心に栽培され、甘みが強く、品質の高さにも定評があります。





トマト・ミニトマト
Tomato and Cherry tomato

ハウス栽培により、一年を通して安定した品質で出荷される人気の特産品。生産量も多く、太陽の光をたっぷり浴びて育った果実は、みずみずしさと甘み、ほどよい酸味が調和した味わいが魅力です。





こめ
Rice

夏は涼しく冬は比較的暖かい穏やかな気候と、栗山川の豊かな水、重粘土質の肥沃な土壌に育まれた横芝光町のお米。粒ぞろいがよく、甘みと粘りのバランスに優れた味わいが特長です。



メロン
Melon

ナイルメロンは、「幻のメロン」とも呼ばれる希少な品種です。栽培が非常に難しく、生産する農家は全国でも限られています。濃厚な甘みと芳醇な香り、なめらかな口当たりが特長です。



うめ
Plum

坂田城跡周辺は梅の名所として知られています。開花後には、大きく育った実がなります。肉厚で果汁が多く、爽やかな酸味と豊かな風味が特長で、梅干しや梅ジャムなどの加工品としても親しまれています。



梅クラフトビール・梅酒／日本酒
Plum Craft Beer, Plum Wine / Sake

特産の梅を生かしたお酒をはじめ、多彩なお酒が楽しめる横芝光町。フルーティーな味わいの梅クラフトビールや、香り高くまろやかな梅酒が味わえます。その他にも、日本酒などの個性豊かなお酒がそろいます。



大木式ソーセージ
Oki-style Sausage

横芝光町出身で、日本人として初めて本格的なソーセージ製造を手がけた大木市蔵の技術を受け継ぐソーセージ。横芝光町商工会青年部監修のもと、当時のレシピを参考に再現し、平成 27 年に復刻されました。



もつ料理
Offal Cuisine (“Motsu” in Japanese)

町内には 100 年以上の歴史を持つ町営東陽食肉センターがあり、豚や牛の食肉加工が行われています。新鮮な豚もつを使った「もつ鍋」や「もつ煮」を提供する飲食店が多く、遠方からもファンが訪れています。



若潮牛
Beef (under the “Wakashio-gyu” brand)

地元の若潮牛振興協議会のメンバーによって生産されるブランド牛です。きめ細やかな肉質と、脂と赤身のバランスに優れた上質な味わいが特長。衛生管理や飼料にもこだわり高い品質を誇ります。

未来へ伝える

横芝光町の文化遺産

― 次世代に守りつなぐ、歴史と伝統―

横芝光町には、長い歳月の中で受け継がれてきた貴重な歴史遺産が数多く点在しています。それらは、地域の発展とともに育まれてきた文化や信仰、暮らしの営みを現代に伝えるかけがえのない財産です。歴史遺産を守りながら次世代へと継承していくことは、町の歩みを見つめ直し、未来へつなげていくための糧となります。

Messages to the Future Cultural Heritage of Yokoshibahikari
—History and Tradition Preserved and Passed Down to Future Generations—
The town of Yokoshibahikari is home to many valuable historical sites and a cultural heritage that has been passed down through generations. These irreplaceable assets convey to the present day the story of the culture, beliefs, and ways of life that have grown with the local community. The preservation and handing-down of this historical heritage to future generations serves as a foundation for us to reflect on the town's journey and carry its legacy forward into the future.

四柱の神々が見守る古社の拝殿

屋形四社神社本殿・拝殿（町指定有形文化財）

タケハヤスサノオノミコト　アマツコヤネノミコト　ワケイカヅチノミコト　すがわらのみちざね
建速須佐之男命、天津兒屋根命、別雷命、菅原道真の四神を祀る由緒ある古社「屋形四社神社」の社殿。立身出世や学業成就などにご利益があるとされています。


拝殿

当時の地域の勢力や文化を伝える貴重な史跡

中台（芝山）古墳群（国指定史跡）

殿塚は長さ88メートル、高さ13メートルと、山武地方でも最大級の墳丘墓です。規模や出土品から、当時この地を治めていた有力者の墓と考えられています。一方、長さ58.5メートル、高さ6メートルの姫塚は保存状態が特に良く、ほぼ完全な形の埴輪列が発掘されました。いずれの古墳も、6世紀中頃から6世紀後半にかけて作られました。


殿塚


姫塚

祈りの心を今に伝える三尊の仏

阿弥陀三尊像（町指定有形文化財）



宝米・明光院の阿弥陀堂に保管され、地域住民の信仰の対象となってきました。平安時代から鎌倉時代頃に制作されたものと考えられています。

長い歴史の中で受け継がれた木造仏像

木造阿弥陀如来坐像（県指定有形文化財）

11世紀後半から12世紀前半頃に制作されたと考えられる歴史ある仏像です。像の高さは53.3センチで、ヒノキ材の割矧（わりはぎ）造によって漆箔で仕上げられています。木戸・辻観音院に保管されており、穏やかでやさしい表情が特徴的です。



鬼来迎の歴史を刻む優品

広済寺の鬼来迎面（県指定有形民俗文化財）

「鬼来迎」の上演で使用された面（13面）です。その中でも、鬼婆（奪衣婆）、黒鬼、赤鬼の3面は、鬼来迎が初めて演じられた当初に作られたものと伝えられています。その他の10面は、後に制作されたもので、塩ふり（舞台浄め）4面、倶生神1面、閻間大王1面、鬼婆（奪衣婆）1面、赤鬼1面、黒鬼1面、観音菩薩1面です。



原風景が広がる自然の聖域

浅間神社の森（町指定天然記念物）



市街地に残された自然豊かなスダジイ林として学術的にも貴重な存在。中には樹齢数百年にもおよぶ大木も見られます。標高約20メートルの小高い丘陵の頂上には浅間神社が鎮座しています。

神秘的な存在感を放つ大樹

町原大銀杏（県指定天然記念物）

稲荷神社にそびえ立つ樹高約25メートル、幹回り約6.5メートル、樹齢は推定500年といわれている大イチョウ。根の一部が乳房のように見えることから「乳銀杏」の名でも親しまれ、女人信仰を集める木として古くから親しまれてきました。



小さな町にも、誇るべき歴史



西山 太郎 さん
- 横芝光町文化協会会長
- 横芝光町文化財審議会会長
- 横芝光町ふるさと歴史ロマン研究会会長

「歴史の面白さ」を簡潔に表現するなら、「小さな貝塚も、大きな歴史のひとつ」ということでしょうか。横芝光町でも複数の貝塚が見つかっていますが、貝塚はそこに人が住んでいたことの証ですし、貝は海に行かないと採れないため「海に行く手段があったこと」がわかり、どんな貝を食べていたかを調べることで当時の食について学べます。最近では、令和4・5年度に行われた圏央道（大栄JCT ～松尾横芝IC）建設に伴う発掘調査により、15艘もの丸木舟が出土するなど、面白い歴史の欠片が見つかりました。こういったものから過去の情報がわかっていくのが面白味ですね。

私は横芝光町の歴史の中でも、特に坂田城関連のものが好きで、今でも県史や町史の文献を読んで調べて、理解を深めています。坂田城も、人によって解釈や解説が違うのが面白いんですよ。資料を読み解き、自分なりに解釈し、梅まつりでの坂田城ガイダンスなどで人々に伝える活動もしています。他にも、小学校で講演をしたり、図書館で歴史展を開いたり、解説をまとめた冊子の頒布をしたりなど、「機会があれば、話し、伝えていく」ということを意識してますね。

私は、「城のあるところには伝統がある」と思っていて。横芝光町には博物館がないからこそ、歴史や文化、伝統という大切なものを、私たちが伝え、繋いでいかねばと思っています。ここは小さな町ですが、誇れるものがある町なのだと、胸に留めていきたいですね。

国の重要無形民俗文化財 指定50周年記念特別企画

鬼来迎

「鬼来迎」（別名：鬼舞）は、虫生地区に伝わる、800年以上の歴史を持つ古典的仏教劇です。現在まで仏教劇が伝承されているのは全国でも虫生地区のみであり、昭和51（1976）年には国の「重要無形民俗文化財」に指定されました。毎年8月16日、広済寺の特設舞台に鐃鉢の音と「ホッホッホー」の奇声が響き、開演を告げます。

Kiraigo
Kiraigo, also known as Onimai, or the Demon Dance, is a classical Buddhist dramatic performance with a history of over 800 years, preserved and handed down in the Musho district. This district is the only place in Japan where the Buddhist dramatic tradition has been preserved and performed continuously to the present day. In 1976, the performance was designated by the Japanese government as an Important Intangible Folk Cultural Property. Every year on August 16, the sound of nyohachi cymbals and the demons' voices crying "Ho, ho, ho!" echo from the specially built stage at Kosaiji Temple, signaling the beginning of the performance.













1



2



3



4

1 **大序**
場は地獄の閻魔の裁き所。閻魔大王、倶生神、鬼婆、黒鬼・赤鬼が次々と登場し、亡者の生前の罪を判じ、亡者を鬼が責め立てる。

2 **賽の河原**
賽の河原で遊ぶ子どもの亡者たちが地獄の鬼に追われるが、地蔵菩薩が現れ救い出す。

3 **釜入れ**
一人の亡者を鬼婆や黒鬼・赤鬼が責め立てて投げ入れ、釜ゆでにする。

4 **死出の山**
鬼婆や鬼が亡者を責めに責め、死出の山に追いやる。しかし最後に観音菩薩が現れて鬼を負かし、亡者を浄土へ連れ去る。



鬼来迎は、因果応報や勧善懲悪などの仏教の教えを説く仏教劇です。虫生地区の「鬼来迎保存会」によって継承され、毎年8月16日、地獄の釜が開くとされる月遅れの盆に、広済寺の施餓鬼会の後に演じられます。かつては地獄の裁判と亡者への責め苦・救済の四段と、広済寺建立縁起の三段の全七段で構成されていましたが、現在では地獄の様子を描いた四段のみが上演されています。

虫封じ

「鬼婆に抱かれた赤ちゃんは健康に育つ」という言い伝えがある「虫封じ」。1歳未満の赤ちゃんを、鬼婆の奪衣婆が一人ずつ舞台で抱きかかえ、赤ちゃんの顔を覗き込んで「うおーっ」と叫びます。ここで元気に泣くほど健やかに育つとされているため、大人たちは赤ちゃんが泣く様子を笑顔で見守ります。



虫生の共同体が継承

鬼来迎は、演者だけでなく、舞台の設定から衣装の整備まで、全て虫生地区の人たちだけで行います。これも昔からの決まりだそう。地域の結びつきによって守られてきたこの伝統芸能を観ようと、毎年各地から多くの来訪客が集まり、広済寺の境内がにぎわいます。



横芝光町 20年のあゆみ

The 20-Year History of Yokoshibahikari Town

平成18年～令和8年

横芝光町は、平成18(2006)年3月27日、「横芝町」と「光町」の合併により誕生しました。そして、令和8(2026)年3月27日、町誕生20周年という節目を迎えました。この20年間、町はひたむきに時代と向き合い、着実な歩みを重ねてまいりました。

ここでは、町のあゆみを象徴する年表を通じて、皆さんと共に歩んできた横芝光町の軌跡を振り返ります。

平成18年(2006)	3月	「山武郡横芝町」と「匝瑳郡光町」が合併し、「横芝光町」が誕生(3月27日)
		旧光町役場を横芝光町役場、旧横芝町役場を行政センターとして業務開始❶
		銚子連絡道路開通 (松尾横芝IC～横芝光IC間)
	4月	「広報よこしばひかり」創刊
	6月	第1回町消防ポンプ操法大会開催
	10月	第1回町民体育祭開催❷
		「成田」ナンバー導入 (ご当地ナンバープレート／交付対象地域：成田市、富里市、山武市、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町の3市4町)
	11月	神奈川県松田町と姉妹町、長野県千曲市と姉妹都市、山口県光市と友好交流の誓いを締結
		第1回産業まつり・文化祭開催❸
平成19年(2007)	1月	合併1周年記念式典開催❹
		「非核平和宣言、飲酒運転追放宣言、青色申告・振替納税推進宣言、地産地消・食育推進宣言、スポーツ健康都市宣言」を発表
		町のシンボル発表「花(さくら)、木(梅)、鳥(コアジサシ)」
	2月	第1回町内駅伝大会開催
	4月	ショッピングモールサビア横芝内に町民サービスセンター開設



1


2



3



4

平成20年(2008)	3月	横芝行政センター閉鎖
平成21年(2009)	3月	新横芝中学校完成
	5月	映画『アンダンテ～稲の旋律～』撮影
	10月	篠本新井地区で「経営体育成基盤整備事業」着工
平成22年(2010)	3月	JR総武本線下り最終列車が横芝駅まで延伸
	5月	東陽食肉センター創業100周年
平成23年(2011)	3月	東日本大震災発生❺
		町学校給食センター完成
平成24年(2012)	3月	東陽小学校屋内運動場完成
	12月	「微量PCB廃棄物処理施設設置に反対する宣言」
平成25年(2013)	3月	白浜小学校屋内運動場・特別教室完成
		防災行政無線整備完了(デジタル化)
	5月	町マスコットキャラクター「よこぴー」誕生❻
		栗嶋橋開通(富下～於幾間)
平成26年(2014)	9月	上堺小学校・白浜小学校に津波避難用外階段設置
	12月	新循環バス・乗合タクシー運行開始❼
平成27年(2015)	3月	立会地区に津波避難タワー、光楽園養護老人ホームに津波避難用外階段設置
		日吉小学校屋内運動場完成
	5月	JR横芝駅前広場整備完了❽
	6月	横芝光町まち･ひと･しごと創生会議設置
	11月	町商工会青年部の申請により、11月1日が『ソーセージの日』として(一社)日本記念日協会に認定される
	12月	町キャッチフレーズ決定『輝く水面 香る梅 未来へ広がる しおさいの里』
平成28年(2016)	1月	「個人番号カード」交付開始
		町公式動画チャンネル開設
	2月	清長大橋開通(長塚～北清水間)❾
	3月	南条小学校屋内運動場完成
		横芝光町誕生10周年(3月27日)
	5月	ショッピングモールサビア横芝の閉店に伴い、町民サービスセンター閉鎖
	10月	町誕生10周年記念式典開催❿


5




6




7


8


9


10

平成29年（2017）	3月	町誕生10周年記念イベント「栗山川ウォーキング」開催
	4月	町内に「NAA山武地域相談センター」オープン
	7月	証明書コンビニ交付サービス開始
平成30年（2018）	1月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京2020大会）におけるベリーズとの事前キャンプ基本合意書締結
	2月	東京2020大会におけるベリーズのホストタウンに登録
	3月	「成田空港の更なる機能強化」合意
	4月	横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」オープン
平成31年（2019）	2月	千葉県初「モンベルフレンドタウン」登録
	4月	学校給食費無償化開始
		大総小学校・南条小学校 最後の入学式
令和元年（2019）	5月	平成から令和へ改元（5月1日）
	6月	白浜小学校創立130周年記念式典開催
	9月	令和元年房総半島台風（台風第15号）被災⓫
	10月	東日本台風（台風第19号）、10月25日の豪雨被災
	12月	横芝光号成田便運行開始セレモニー⓬
令和2年（2020）	3月	県道横芝下総線バイパス開通⓭（横芝～坂田間）
		大総小学校・南条小学校 最後の卒業式
		東京2020大会開催延期が決定
	4月	「東陽小学校」から「光小学校」へ校名変更
		新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言 最初の発令
	10月	プロ野球ドラフト会議で早川隆久さんが東北楽天ゴールデンイーグルス1位指名、伊藤将司さんが阪神タイガース2位指名⓮
令和3年（2021）	3月	光B＆G海洋センターリニューアル
	4月	横芝地区・光地区のごみ処理を山武郡市環境衛生組合へ一本化
	5月	東京2020大会におけるベリーズ事前キャンプ受入れ中止
		高齢者向け新型コロナウイルスワクチン集団接種開始⓯







11



12



13



早川隆久さん



伊藤将司さん

14





15 新型コロナウイルスワクチン接種模擬訓練

令和3年（2021）	7月	東京2020大会開催（ベリーズ応援）
	9月	新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言全面解除
	10月	町税のスマホ決済納付サービス開始
		町内47か所で移動スーパー始動
令和4年（2022）	3月	大総保育所閉所
	4月	吉本興業所属の千葉県住みます芸人「もぐもぐピーナッツ」、初代町観光まちづくり大使に就任
		ふれあい坂田池公園野球場リニューアル
	9月	JR横芝駅にエレベーター設置⓰
令和5年（2023）	3月	「ゼロカーボンシティよこしばひかり」を宣言
		上堺保育所閉所
	4月	B＆G財団「子ども第三の居場所」新施設オープン
	5月	新型コロナウイルス感染症の分類が「2類相当」から「5類」へ移行
令和6年（2024）	2月	自動運転バスを活用した実証調査走行開始
	3月	新横芝光消防署完成⓱
		銚子連絡道路開通（横芝光IC～県道八日市場野栄線間）
	6月	横芝光号成田便増車（1日30便の運行開始）
		千葉県誕生150周年記念事業フィナーレイベントとして屋形海岸で人文字「未来へ」を制作（千葉県主催）⓲
	7月	役場住民課窓口で「書かない窓口」の本格運用開始
令和7年（2025）	1月	移住子育て世帯住宅「ヨコシバテラス」入居開始
	4月	上堺小学校・日吉小学校 最後の入学式
	8月	大阪・関西万博ベリーズナショナルデーに参加（8月3日）
	9月	横芝小学校新校舎供用開始⓳
	10月	町消防団女性消防隊発足
令和8年（2026）	3月	上堺小学校・日吉小学校 最後の卒業式
		町誕生20周年直前イベント「栗山川ウォーキング大会」開催⓴
		横芝光町誕生20周年（3月27日）

横芝光町 20年のあゆみ



16



17



18



19



20

DATA FILE
YOKOSHIBAHIKARI

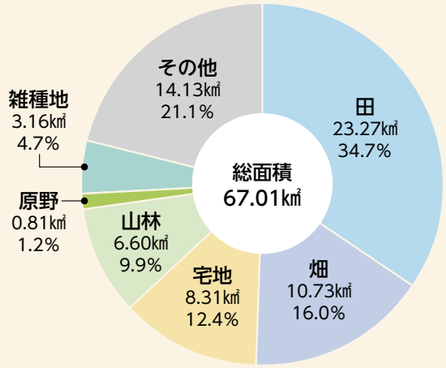
横芝光町誕生20周年記念町勢要覧2026
〔統計資料編〕



自然・人口

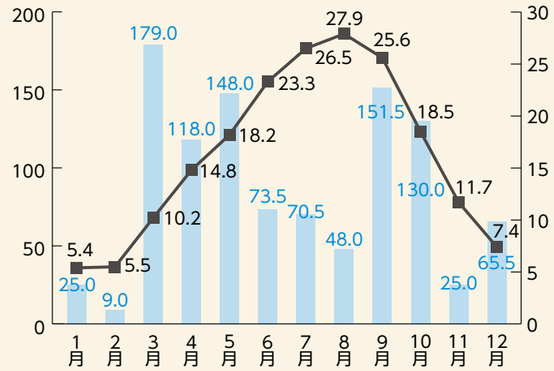
地目別土地面積

資料：土地概要調書（令和7年度）



月別降水量と平均気温

資料：気象庁ホームページ（令和7年1月～12月）　単位：㎜、■℃



人口と世帯数

資料：住民基本台帳（令和8年1月1日現在）

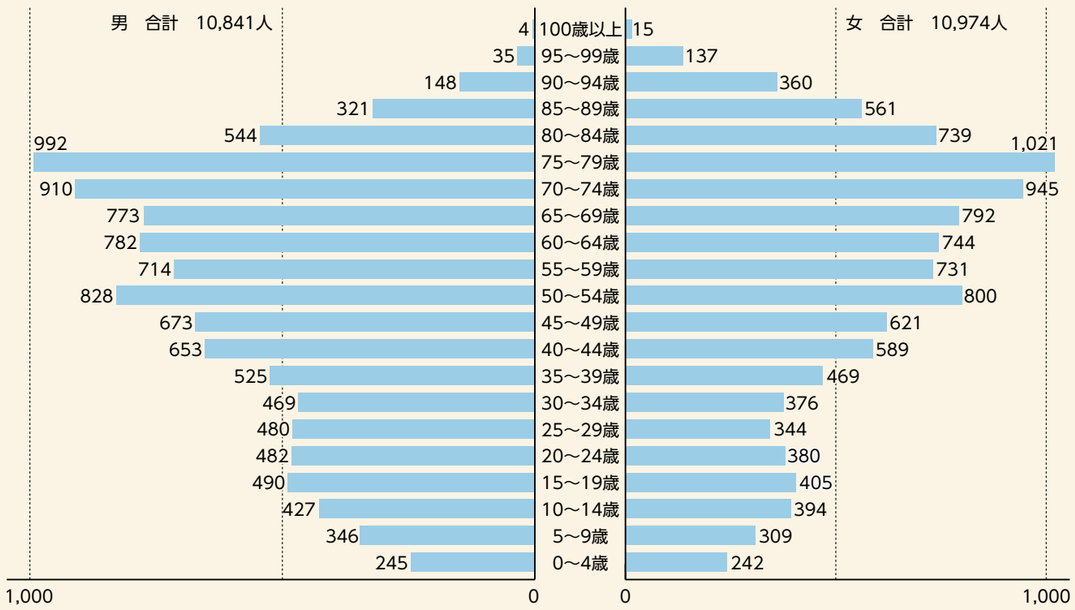
総人口（登録人口）	21,815人
世帯数（登録世帯数）	10,004世帯

資料：国勢調査人口（令和2年10月1日現在）

人口総数	22,075人
世帯数	8,274世帯

男女年代別（5歳刻み）人口

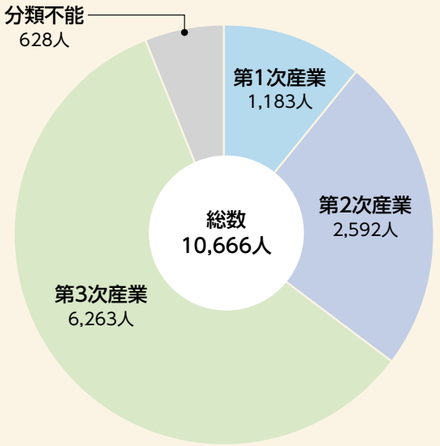
資料：住民基本台帳（令和8年1月1日現在）　単位：人



産　業

産業別就業人口

資料：国勢調査（令和2年10月1日現在）



商業（卸売業・小売業）

資料：経済センサス（令和3年6月1日現在）

商業事業所数 193事業所

卸売業	小売業
46	147

従業者数 1,383人

卸売業	小売業
371	1,012

年間商品販売額 293億7,800万円

卸売業	小売業
124億2,500万円	169億5,300万円

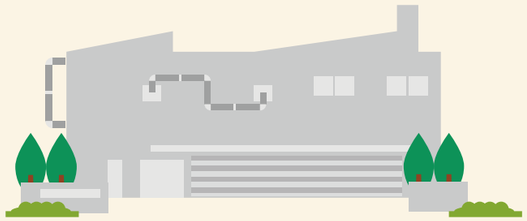
※商業統計調査は平成30年に廃止

工　業

資料：経済構造実態調査［製造業事業所調査］（令和6年6月1日現在）

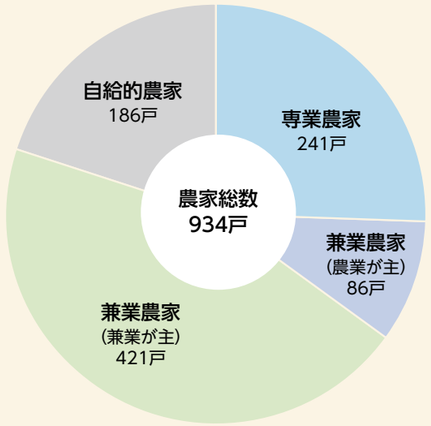
製造事業所数（事業所）	55
従業者数（人）	1,361
製造品出荷額（億円）	531

※工業統計調査は令和4年に廃止

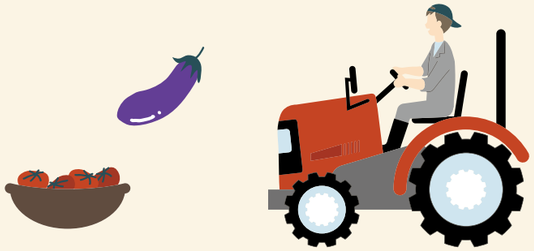


専業兼業別農家数

資料：農林業センサス（令和2年2月1日現在）



販売農家数（戸）	748
販売農家農業従事者数（人）	1,814
経営耕地面積（ha）	2,359

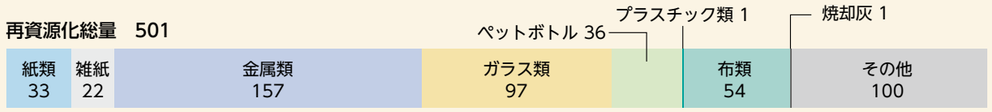


くらし

ごみ再資源化

資料：令和6年度一般廃棄物処理事業実態調査　　単位：t

再資源化総量　501



環境衛生

資料：令和6年度浄化槽等処理人口票

合併処理浄化槽設置台数（台）	4,177
合併処理浄化槽処理人口（人）	12,018

ごみ収集量

資料：令和6年度一般廃棄物処理事業実態調査　　単位：t

可燃	4,598	資源	282	粗大	82
不燃	141	有害	8	直接搬入	698

※令和３年度から山武郡市環境衛生組合にごみ処理を一本化

道路の状況

資料：国道延長・県道延長
　▶山武土木事務所（令和6年4月1日現在）
　町道実延長
　▶横芝光町道路台帳（令和7年3月31日現在）
単位：m

国道延長	5,747
県道延長	49,047
町道実延長	762,169
１級町道	50,014
２級町道	51,066
その他町道	661,089

公共交通機関利用状況



資料：横芝光インター
　▶千葉県道路公社（令和7年1月1日～12月31日）
　その他
　▶企画空港課（令和6年度乗降実績）

横芝光インター１日平均交通量（台）	6,082
空港シャトルバス（人）	64,547
町内バス（人）	25,907
デマンド（乗合）タクシー（人）	16,403
横芝光号成田便（人）	79,512

救急・消防

資料：救急出動
　▶消防年報（令和7年1月1日～12月31日）
　その他
　▶環境防災課（令和7年4月1日現在）

救急出動（件）	1,367
消防分団数（分団）	8
消防団員数（人）	367
ポンプ車（台）	8
水槽付ポンプ車（台）	1
積載車（台）	15
水槽付積載車（台）	2





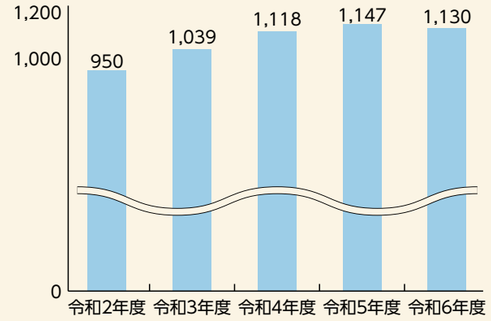
交通事故発生状況

資料：千葉県警察本部（令和7年1月1日～12月31日）

人身事故発生件数（件）	45
死亡者数（人）	2
負傷者数（人）	63

JR横芝駅１日平均乗車人数

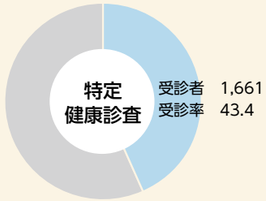
資料：JR東日本ホームページ　　単位：人



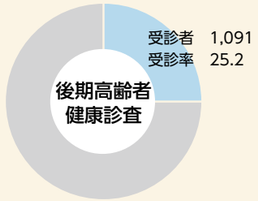
福祉・教育

健診(検診)受診者数

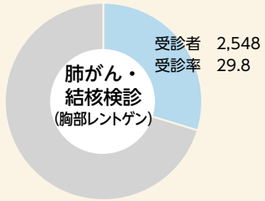
資料：住民課、健康こども課(令和6年度)　単位：人、%



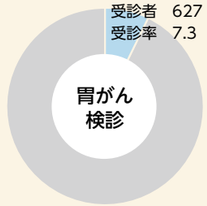
対象者　3,823
※40歳～74歳国保加入者
(法定報告)



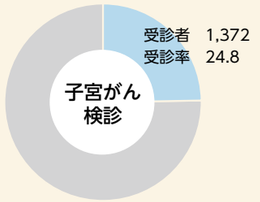
対象者　4,328
※75歳以上
(障害認定人間ドック含む)



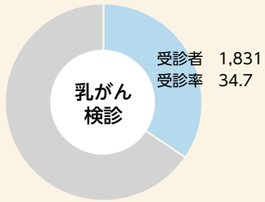
対象者　8,544
※40歳以上



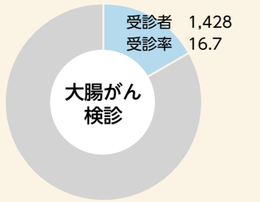
対象者　8,544
※40歳以上



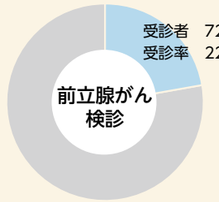
対象者　5,542
※20歳以上女性



対象者　5,275
※30歳以上女性



対象者　8,544
※40歳以上



対象者　3,258
※50歳以上男性

骨粗しょう症検診受診者数　170　※40歳～70歳5歳刻み女性

成人歯科健康診査受診者数　43　※20・30・40・50・60・70歳

保育園(所)、認定こども園、小・中学校の状況

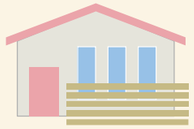
資料：保育園(所)・認定こども園 ▶健康こども課(令和8年4月1日現在)
小・中学校 ▶学校基本調査(令和8年5月1日現在)



保育園(所)数　6園(所)



園児数
370人



認定こども園数　2園



園児数
89人



小学校数　3校



小学校
児童数
833人



中学校数　2校



中学校
生徒数
512人

図書館の状況

資料：図書館(令和8年3月31日現在)

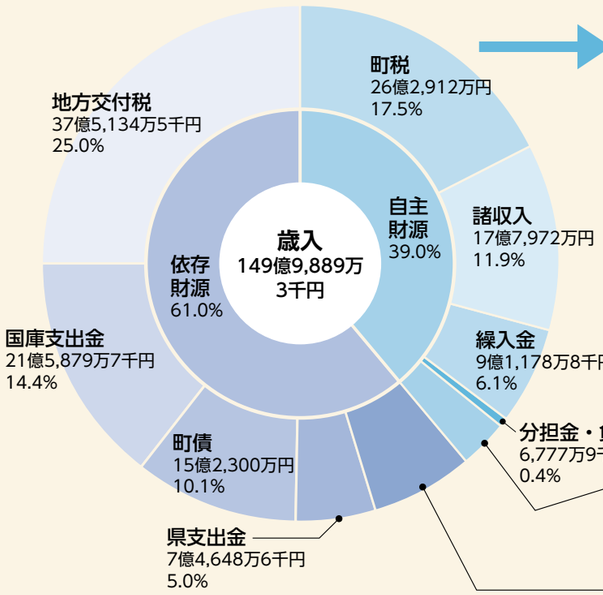
図書館利用者数	107,284人
図書貸出冊数	319,027冊
資料所蔵数	440,780点



財　政

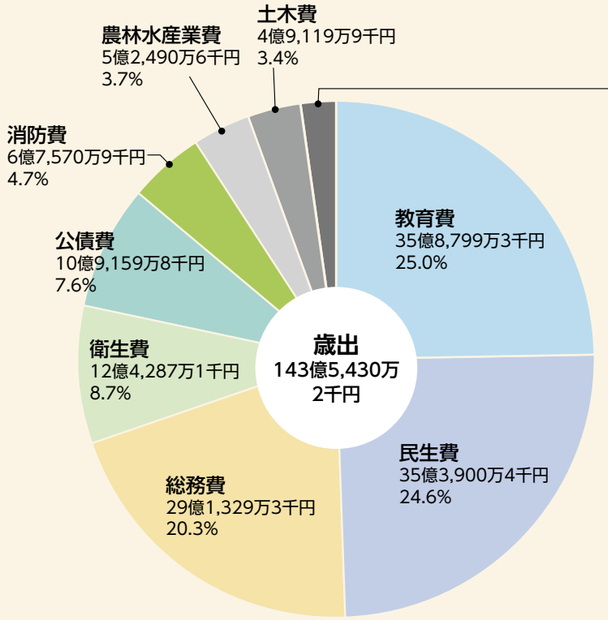
一般会計決算の状況

令和6年度決算



繰越金	2億7,240万1千円	1.8%
寄附金	1億2,098万5千円	0.8%
使用料及び手数料	3,865万3千円	0.3%
財産収入	2,517万8千円	0.2%
計	4億5,721万7千円	3.1%

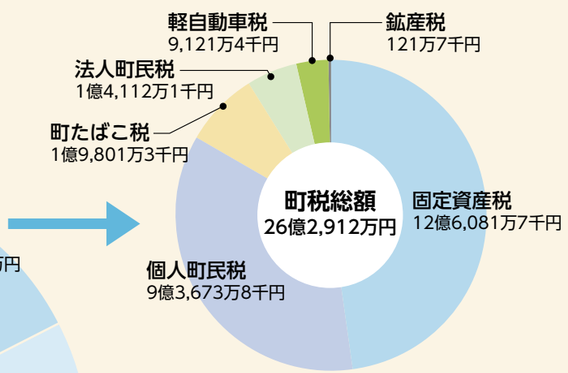
地方消費税交付金	5億4,169万7千円	3.6%
地方譲与税	1億5,962万4千円	1.1%
地方特例交付金	1億　688万7千円	0.7%
法人事業税交付金	4,452万3千円	0.3%
株式等譲渡所得割交付金	3,476万1千円	0.2%
環境性能割交付金	3,191万9千円	0.2%
ゴルフ場利用税交付金	2,612万4千円	0.2%
配当割交付金	2,316万5千円	0.2%
交通安全対策特別交付金	356万9千円	0.0%
利子割交付金	137万2千円	0.0%
計	9億7,364万1千円	6.5%



商工費	1億9,035万9千円	1.3%
議会費	9,724万8千円	0.7%
災害復旧費	12万2千円	0.0%
計	2億8,772万9千円	2.0%

町税の状況

令和6年度決算



行政組織図

令和8年4月現在

- 町　長
  - 副町長
    - 総　務　課
      - 行政班
      - 秘書広報班
    - 企画空港課
      - 企画政策班
      - 空港班
      - デジタル推進室
    - 財　政　課
      - 財政班
      - 管財班
    - 環境防災課
      - 防災班
      - 環境班
    - 税　務　課
      - 住民税班
      - 資産税班
      - 収納対策班
    - 住　民　課
      - 住民班
      - 国保年金班
    - 産　業　課
      - 農政班
      - 経済班
      - 農地整備班
    - 都市建設課
      - 建設班
      - 管理計画班
    - 未来づくり課
      - まちづくり室
      - 産業用地整備班
    - 福　祉　課
      - 社会福祉班
      - 障害福祉班
      - 介護班
    - 健康づくりセンター長
      - 健康こども課
        - こども班
        - 健康づくり班
        - 横芝保育所
    - 食肉センター
      - 総務班
    - 病院長
      - 副院長
        - 診　療　部
          - 診療部各科
        - 医療技術部
          - 薬剤科
          - 放射線科
          - 臨床検査科
          - 栄養科
        - 看　護　部
          - 外来看護科
          - 病棟看護科
        - 事　務　部
          - 総務班
          - 医事班
        - 医療連携室
        - 訪問看護ステーション
    - 出　納　室（会計管理者）
      - 出納班
- 教育委員会
  - 教育長
    - 教　育　課
      - 総務班
        - 町立小学校
        - 町立中学校
      - 教職員・指導室
      - 学校給食センター
    - 社会文化課
      - 生涯学習班
        - 文化会館
        - 町民会館
        - その他社会教育施設
        - B＆G海洋センター
        - その他社会体育施設
      - 施設管理班
      - 図書館
- 議　会
  - 事　務　局
- 農業委員会
  - 事　務　局
- 選挙管理委員会
  - 事務局（総務課行政班）
- 監　査　委　員
  - 事務局（議会事務局）
- 固定資産評価審査委員会
  - 事務局（総務課行政班）

町の沿革

令和8年4月現在



- 平成18年3月27日合併 **横芝光町**
  - 昭和30年2月1日合併 **横芝町**
    - 明治30年5月10日町制施行 **横芝町**
      - 明治26年1月27日改称 **横芝村**
        - 明治22年4月1日合併 **旭村**
          - 横芝村
          - 古川村
          - 栗山村
          - 鳥喰上村
          - 鳥喰下村
          - 鳥喰新田
          - 両国新田
        - 明治22年4月1日合併 **大総村**
          - 木戸台村
          - 長倉村
          - 於幾村
          - 寺方村
          - 曽根合村
          - 小堤村
          - 坂田村
          - 取立村
          - 姥山村
          - 遠山村
          - 谷台村
          - 牛熊村
          - 中台村
      - 明治22年4月1日合併 **上堺村**
        - 新島村
        - 北清水村
        - 屋形村
  - 昭和29年5月3日合併 **光町**
    - 明治22年4月1日合併 **日吉村**
      - 新井村
      - 二又村
      - 篠本村
      - 宝米村
      - 市野原村
    - 明治22年4月1日合併 **南条村**
      - 小川台村
      - 台村
      - 小田部村
      - 傍示戸村
      - 虫生村
      - 富下村
      - 芝崎村
      - 母子村
      - 両国新田
    - 明治22年4月1日合併 **東陽村**
      - 宮川村
      - 谷中村
      - 原方村
      - 目篠村
      - 上原村
    - 明治22年4月1日合併 **白浜村**
      - 木戸村
      - 尾垂惣領村



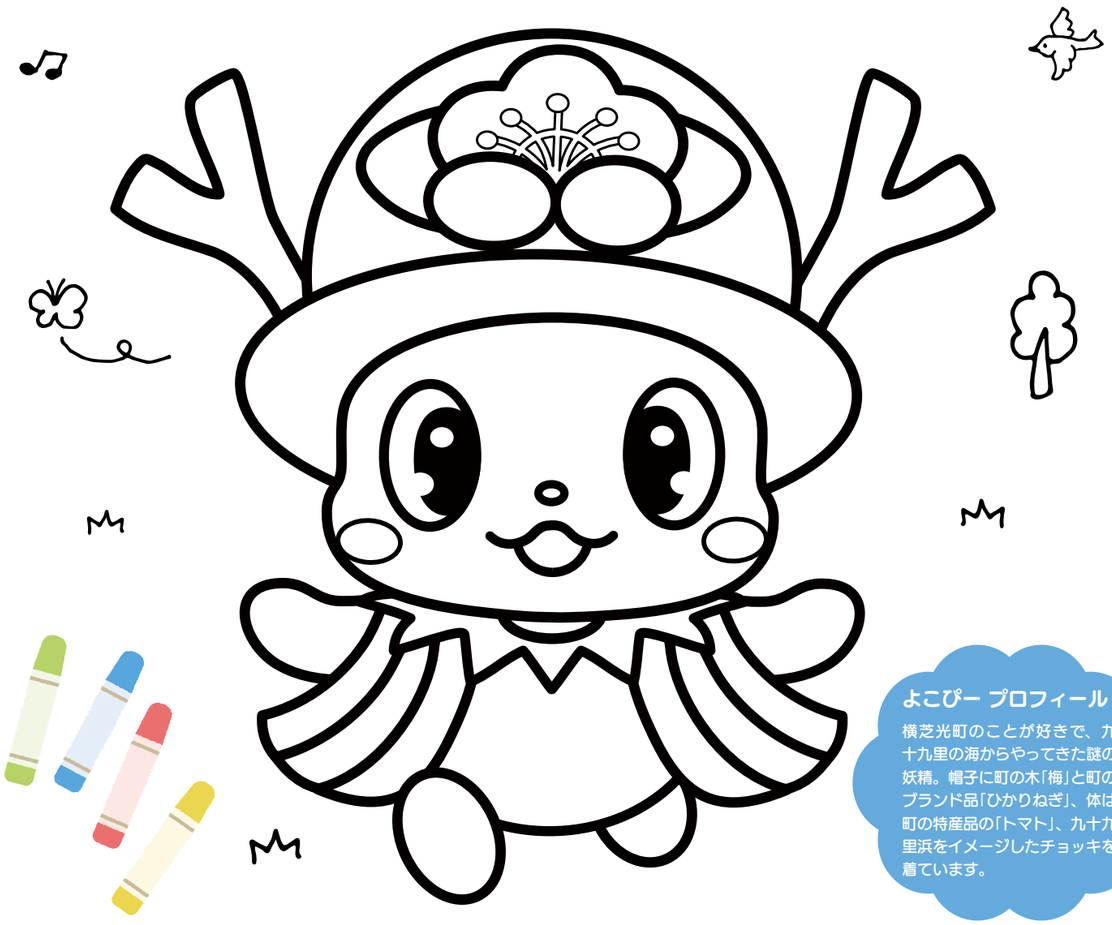
横芝光町 イラストマップ

Yokoshibahikari Town Illustrated Map

海・川・田園が織りなす美しい風景と、人々の暮らしが息づく横芝光町。町内には観光スポットや歴史資源、地域自慢の特産品など、多彩な魅力があふれています。訪れてみたい場所やお気に入りの景色を見つけに足を運んでみませんか。

よこぴー ぬりえであそぼう！

横芝光町のマスコットキャラクター「よこぴー」だよ！
すきないろをつかって、きみだけのすてきな よこぴー をつくっちゃおう♪



よこぴー プロフィール

横芝光町のことが好きで、九十九里の海からやってきた謎の妖精。帽子に町の木「梅」と町のブランド品「ひかりねぎ」、体は町の特産品の「トマト」、九十九里浜をイメージしたチョッキを着ています。

「横芝光町」の魅力をギュッと詰めこみました

PR動画 公開中！

横芝光町誕生20周年を記念して、町の文化・自然・人のつながりなど、魅力を楽しく伝える動画を制作しました。YouTubeチャンネルで公開していますので、ぜひご覧ください。

横芝光町公式動画チャンネル 検索

動画はこちらから





町の花

さくら

桜は、春の横芝光町を美しく彩る町の花です。栗山川の堤防や公園などに植えられており、満開の季節には華やかな景観を演出します。町民の心を和ませる花として広く愛されています。



町の木

梅

梅は、春の訪れをいち早く知らせる町を代表する木です。上品な香りと美しい花が特徴で、坂田城跡の梅林では約1,000本の梅が咲き誇ります。その見事な景観は町内外に広く知られています。



町の鳥

コアジサシ

コアジサシは、春から秋にかけて海岸に飛来する希少種に指定されている渡り鳥です。横芝光町では木戸浜海岸周辺を営巣地としており、地域の人々による保護活動や環境美化活動が行われています。

町章

横芝光町の「よ(横芝)」「ひ(光)」をモチーフに、九十九里浜と太平洋、緑溢れる新町を組み合わせ、全体で新町建設に躍動する町民を描き「栗山川の流れがはぐくむ　人・自然・文化が共生するまち」をデザインしました。

20周年記念ロゴマーク

町の資源である「海」「川」「星」をモチーフとし、成田国際空港に近いことから、飛行機の航跡を描く形で20周年の数字と組み合わせた記念のロゴマークを作成しました。

横芝光町誕生20周年記念町勢要覧2026

発行／横芝光町
〒289-1793　千葉県山武郡横芝光町宮川11902番地
☎0479-84-1279
横芝光町　検索
編集／横芝光町企画空港課
制作／株式会社エリート情報社
※本冊子を無断で複写・転載することはご遠慮ください。